

観中人権だより

2025 年度《No.2》

2025/5/30(金)

観音寺市立観音寺中学校

多くの方々の協力の下、5月10日(土)に体育大会が開催されました。クラスが一致団結して挑んだ素晴らしい体育大会になりました。



さて、1学期が始まってから2ヶ月が経とうとしています。日々の学校生活や体育大会の取り組み・3年生は修学旅行を振り返り、学級人権宣言が守れていたかどうか、考える時間を作りました。



3年生の「学級人権宣言」を振り返ろうから

- 仲間外れの人をつくらず、クラス全員で喜びを分かち合う。個性を認めて助け合う。
- 休み時間と授業の切り替えを早くする。
- 授業中に決まった人しか発表をしていないけど、みんなが発表するようになると授業をみんなでしようという雰囲気になり、受験に対して集中して勉強ができるようになる。
- みんなが自然と意見を言いやすい雰囲気になりたい。
- 何にでも挑戦し、失敗を許せる・失敗ができるクラスにしたい。
- 学習態度が落ち着いていない人が少し増えたので、メリハリをつけることが必要だ。
- 班活動やコミュニケーションを増やしていく。
- 気分が上らない時でも、友達と平等に接し、明るくできた。
- 個性を大切に、体育大会を楽しむことができた。
- 困っている人がいた時に助けた。
- 体育大会での応援や1位になった時の喜びをクラスで分かち合えた。
- みんなが笑顔でいられるクラスにするために、言葉遣いを見直していく。
- 何事にも最後まであきらめずに、クラス全員で協力すること。
- 一致団結するために、周りを見て行動できた。
- 周りに迷惑をかけないように、時間を見て行動することができた。

